

校章の由来



重なり合う2つの五角形は、三崎中・上原中両校の統合を表わし、角に丸みを持たせることにより、生徒がお互いに協力し合い、和やかな関係を築くことができるように願いを込めたものです。

五角形には風光明媚な三崎の海や空の青と温暖な気候により四季を通じて恵みをもたらす畑に映える緑を、文字には元気や明るさを表わす赤を配色しました。

原案 三浦 美杏

監修 三浦市教職員美術の会

平成26年4月1日 制定

校 歌

三浦市立三崎中学校 校歌	
作詞 石橋 勇太	
補作 八巻 貞司 小清水 宣雄 熊野 京子	
作曲 澁谷 正俊	
果てしないこの空に 輝いた 希望の光を 浴びながら 澄みきった空のもと 緑の道を 美しい心が 行き交う 強く優しい 瞳で生きる 太平洋にどこまでも広がる 私たちの夢	三崎 三崎 三崎中学校
風かおるこの丘に 燃え上がる 熱い思いを 抱きながら 受け継いだこの文化 自立の道を 大切な仲間と 歩み出す 真っ直ぐ凛々しい 瞳で生きる 太平洋にどこまでも広がる 私たちの明日	三崎 三崎 三崎中学校

詞の1番には「満ちあふれる希望、生き生きとした生徒の姿」、2番には「両校の統合により受け継ぎ、築き上げたい思い」が表現されています。

また、統合前の両校では、全校生徒が参加する合唱祭が行われるなど、合唱に力を入れていました。校歌の詞、曲ともに合唱曲としても歌える構成とし、この伝統を受け継いでいってほしい、との思いが込められています。